

平成 25 年 10 月 4 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 バ リ ュ ー H R  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 藤 田 美 智 雄  
 ( コード番号 : 6078 )  
 問 合 せ 先 取 締 役 経 営 管 理 本 部 長 遠 藤 良 恵  
 ( TEL . 03-6380-1300 )

東京証券取引所 J A S D A Q への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成 25 年 10 月 4 日に東京証券取引所 J A S D A Q に上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の業績は以下の通りであり、また最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

【連結】

(単位：百万円・%)

項目	決算期	平成 25 年 12 月期 (予想)		平成 25 年 12 月期 第 2 四半期累計期間 (実績)		平成 24 年 12 月期 (実績)		
		構成比	前年比	構成比	構成比			
売 上 高		1,950	100.0	102.9	989	100.0	1,894	100.0
営 業 利 益		382	19.6	110.5	201	20.3	346	18.3
経 常 利 益		302	15.5	100.7	176	17.9	300	15.9
当 期 ( 四 半 期 ) 純 利 益		168	8.6	105.6	102	10.3	159	8.4
1 株 当 た り 当 期 ( 四 半 期 ) 純 利 益		158 円 25 銭			102 円 10 銭		156 円 03 銭	

【個別】

(単位：百万円・%)

項目	決算期	平成 25 年 12 月期 (予想)		平成 25 年 12 月期 第 2 四半期累計期間 (実績)		平成 24 年 12 月期 (実績)		
		構成比	前年比	構成比	構成比			
売 上 高		1,510	100.0	100.6	801	100.0	1,501	100.0
営 業 利 益		290	19.2	95.4	181	22.7	304	20.3
経 常 利 益		210	13.9	82.3	155	19.3	255	17.0
当 期 ( 四 半 期 ) 純 利 益		116	7.7	89.8	89	11.2	130	8.7
1 株 当 た り 当 期 ( 四 半 期 ) 純 利 益		109 円 85 銭			89 円 41 銭		127 円 39 銭	
1 株 当 た り 配 当 金		25 円 00 銭						

(注)平成 24 年 12 月期(実績)及び平成 25 年 12 月期第 2 四半期累計期間(実績)の 1 株当たり当期(四半期)純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。平成 25 年 12 月期(予想)の 1 株当たり当期純利益は公募による新株式発行予定株式数(191,000 株)及び自己株式の処分予定株式数(54,000 株)を含めた予定期中平均発行済株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分(最大 54,000 株)は考慮しておりません。

## 平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社バリューHR

コード番号 6078 URL <http://www.valuehr.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 美智雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 遠藤 良恵 TEL 03(6380)1300

四半期報告書提出予定日 - 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	989	-	201	-	176	-	102	-
24年12月期第2四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

（注）包括利益 25年12月期第2四半期 102百万円（-％） 24年12月期第2四半期 -百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	102.10	-
24年12月期第2四半期	-	-

（注）1. 当社は、平成24年12月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成24年12月期第2四半期の数値及び平成25年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高はありますが、平成25年12月期第2四半期において当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載していません。

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第2四半期	3,855	925	24.0	931.79
24年12月期	3,989	848	21.3	776.15

（参考）自己資本 25年12月期第2四半期 925百万円 24年12月期 848百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
25年12月期	-	0.00	-	-	-
25年12月期（予想）	-	-	-	25.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,950	2.9	382	10.5	302	0.7	168	5.6	158.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期2Q	1,047,000株	24年12月期	1,047,000株
期末自己株式数	25年12月期2Q	54,000株	24年12月期	24,000株
期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期2Q	1,001,287株	24年12月期2Q	1,019,131株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料の3ページを参照ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、消費関連の指標からは景況感改善が寄与した様子が確認されるものの、先行きに対しての懸念も見られ、依然として足踏み状態が続いております。

当社グループが主要な顧客としている健康保険組合の状況を見ますと、前年度に引き続き高齢者医療のために拠出する納付金や医療費支出等の増加により、健康保険組合の財政は一段と厳しさを増しております。また、医療制度改革の一環で、平成20年4月1日に制度化されました特定健康診査・特定保健指導の義務化に対応して、各健康保険組合ではそれらの円滑な実施に向けての体制作りに取り組んできております。さらに、メタボリックシンドロームに着目した健診・保健指導の一般化に応じて、個人の健康意識も非常に高まりを見せてきております。

そのような環境の下で、当社グループは、健診予約システム及び健診結果管理システム等の機能を含めて独自に開発したバリューカフェテリア®システムを健康保険組合の保健事業あるいは一般企業の福利厚生事業に対して導入し、運営代行を引き受ける業務を展開しております。また、定期健診を中心とした健診データの管理・分析、健康診断の実施に係る各種手続きの代行業務や健診結果に基づく生活習慣病改善指導プログラム等の保健指導、健診機関への事務支援業務を行う健康管理事業を運営しております。これらの事業に加え、健康保険組合の新規設立支援のコンサルティング及び健康保険組合事務局の運営支援としての人材派遣等の業務を展開しております。当第2四半期連結累計期間は、健康管理事業の健診データの管理収入等及び健康保険組合業務支援事業の新規設立のコンサルティング及び新規設立健康保険組合への売上が増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は989,982千円、営業利益は201,247千円、経常利益は176,814千円、四半期純利益は102,237千円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### バリューカフェテリア事業

バリューカフェテリア事業は、健康保険組合、企業等の団体などを対象とした、バリューカフェテリア®システムとこれを構成する健康管理各種サービス（健診予約システム、健診結果管理システム等）やカフェテリアプランの提供及びこれらのシステムを使った健康管理に付随する事務代行サービス、並びに健診機関への業務支援サービス等で構成されております。当第2四半期連結累計期間は健康管理事業の健康診断データの管理収入等が伸びたことにより、売上高は760,159千円、営業利益は264,516千円となりました。

#### HRマネジメント事業

HRマネジメント事業は、健康保険組合のより効率的な運営の支援を目的として、健康保険組合の新規設立支援のコンサルティング及び健康保険組合事務局の運営支援としての人材派遣等の業務で構成されております。当第2四半期連結累計期間は健康保険組合の新規設立のコンサルティング及び新規設立健康保険組合への売上が増加したことにより、売上高は229,822千円、営業利益は87,636千円となりました。

### （2）連結財政状態に関する定性的情報

#### （資産）

当第2四半期連結累計期間末における流動資産は1,414,596千円（前連結会計年度末は1,228,521千円）となり、186,075千円増加しました。これは、短期貸付金の減少（53,000千円）、リース投資資産の減少（27,889千円）、仮払金の減少（22,687千円）及び未収入金が減少（12,042千円）しましたが、現金及び預金の増加（212,474千円）及び売掛金が増加（91,607千円）したことが主な要因です。固定資産は2,441,207千円（前連結会計年度末は2,760,719千円）となり、319,512千円減少しました。これは、長期性預金の減少（290,000千円）及び敷金及び保証金が減少（27,035千円）したことが主な要因です。その結果、総資産は3,855,803千円（前連結会計年度末は3,989,241千円）となり、133,438千円の減少となりました。

#### （負債）

当第2四半期連結累計期間末における流動負債は1,151,988千円（前連結会計年度末は1,304,233千円）となり、152,245千円の減少となりました。これは営業預り金の増加（26,358千円）、前受金の増加（37,766千円）及び未払金の増加（37,855千円）がありましたが、預り金が減少（278,563千円）したことが主な要因です。固定負債については、1,778,539千円（前連結会計年度末は1,836,349千円）となり、57,810千円の減少となりました。これは長期預り保証金の増加（41,206千円）がありましたが、銀行借入金の減少（70,686千円）及びリース債務の減少（28,330千円）が主な要因です。

（純資産）

当第2四半期連結累計期間末における純資産合計は925,275千円（前連結会計年度末は848,658千円）となり、76,617千円の増加となりました。これは主に自己株式の増加（25,620千円）及び四半期純利益（102,237千円）によるものです。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

当期（平成25年12月期）におきましては、当社グループの安定的な収益基盤を確立するために、健康保険組合の設立支援コンサルティングの新規成約及び健診予約システムや健診結果管理システムをはじめとする健康管理各種サービスの新規顧客獲得に注力してまいります。これらのシステム利用者拡大とともに関連事務支援サービスにおける業務効率化を推し進め、安定的な収益性の確保と持続的な成長を図り、健康管理サービス事業を通して社会貢献に努めてまいります。

これにより、当期（平成25年12月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高1,950,683千円（前年同期比2.9%増）、営業利益382,611千円（同10.5%）、経常利益302,578千円（同0.7%増）、当期純利益168,414千円（同5.6%増）を見込んでおります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	561,657	774,131
売掛金	198,911	290,519
商品	7,458	23,295
仕掛品	1,858	1,213
貯蔵品	4,281	8,853
その他	454,353	316,583
流動資産合計	1,228,521	1,414,596
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	819,957	813,374
土地	1,383,681	1,383,681
その他（純額）	37,657	41,815
有形固定資産合計	2,241,295	2,238,871
無形固定資産	98,408	99,766
投資その他の資産	421,014	102,569
固定資産合計	2,760,719	2,441,207
資産合計	3,989,241	3,855,803
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	61,465	82,764
短期借入金	172,708	183,040
未払法人税等	82,675	75,419
その他	987,385	810,764
流動負債合計	1,304,233	1,151,988
固定負債		
長期借入金	1,661,227	1,590,541
その他	175,122	187,998
固定負債合計	1,836,349	1,778,539
負債合計	3,140,582	2,930,527
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	185,655	185,655
資本剰余金	167,595	167,595
利益剰余金	507,168	609,405
自己株式	11,760	37,380
株主資本合計	848,658	925,275
純資産合計	848,658	925,275
負債純資産合計	3,989,241	3,855,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	989,982
売上原価	561,779
売上総利益	428,203
販売費及び一般管理費	226,955
営業利益	201,247
営業外収益	
受取利息	390
補助金収入	7,400
その他	298
営業外収益合計	8,089
営業外費用	
支払利息	20,282
株式公開費用	9,780
その他	2,459
営業外費用合計	32,522
経常利益	176,814
税金等調整前四半期純利益	176,814
法人税等	74,576
少数株主損益調整前四半期純利益	102,237
四半期純利益	102,237

（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第2四半期連結累計期間 （自平成25年1月1日 至平成25年6月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	102,237
その他の包括利益	-
四半期包括利益	102,237
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	102,237
少数株主に係る四半期包括利益	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	176,814
減価償却費	43,596
敷金及び保証金償却額	1,109
受取利息	390
支払利息	20,282
売上債権の増減額(は増加)	91,607
たな卸資産の増減額(は増加)	19,763
リース債務の増減額(は減少)	27,738
リース投資資産の増減額(は増加)	27,888
仕入債務の増減額(は減少)	21,299
その他	137,546
小計	13,945
利息の受取額	390
利息の支払額	20,267
法人税等の支払額	74,861
営業活動によるキャッシュ・フロー	80,792
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	16,157
無形固定資産の取得による支出	20,165
敷金及び保証金の差入による支出	19,469
敷金及び保証金の回収による収入	42,670
預り保証金の受入による収入	48,988
貸付金の回収による収入	53,000
預金の担保解除による収入	290,000
その他	374
投資活動によるキャッシュ・フロー	379,240
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(は減少)	10,332
長期借入金の返済による支出	70,686
自己株式の取得による支出	25,620
財務活動によるキャッシュ・フロー	85,974
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	212,474
現金及び現金同等物の期首残高	561,657
現金及び現金同等物の四半期末残高	774,131

（4）継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

（6）セグメント情報等  
（セグメント情報）  
当第2四半期連結累計期間（自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日）

1．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	バリューカフ エテリア事業	HRマネジメ ント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	760,159	229,822	989,982	-	989,982
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	760,159	229,822	989,982	-	989,982
セグメント利益	264,516	87,636	352,153	150,905	201,247

(注) 1．セグメント利益の調整額 150,905千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の総務部門にかかる費用であります。

2．セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。